

Society5.0（超スマート社会）時代を見据え、また、その時代を想定した2025年に向けて誘致活動を行っている大阪万博をも想定した「参加型ワークショップ」。

# SenStickで Sensingビジネスを考えるワーク Shop

## in Ruby創出展



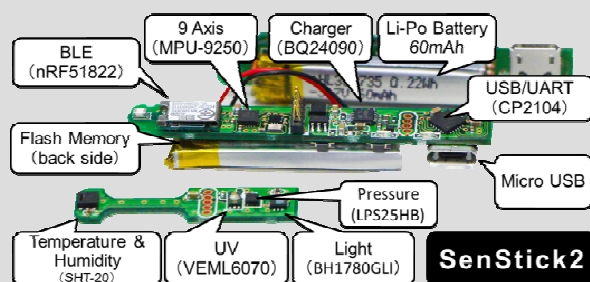
・場所：グランフロント大阪  
C棟8階カンファレンスルーム

- ・センサーの小型化・低廉化が進む中、あらゆるものにセンサーが埋め込まれ、「これまでにないサービス」が展開され、いわゆるSociety5.0（超スマート社会）に繋がっていくことが期待されます。
- ・本ワークショップは、Society5.0時代を見据え、また、その時代を想定した2025年に向けて誘致活動を行っている大阪万博をも想定したSensingビジネス（例えばSenStickを活用）を考えるアイデアワークショップです。

平成**30**年**7**月**20**日（金）

自**13:00**  
至**15:30**

## SenStick + mruby/c



※ディスカッションの教材として、奈良先端大等が開発した超小型汎用センサーユニット「SenStick」を想定。

・「SenStick」は8mm×50mmの小さな基板に、加速度・温度・湿度・ジャイロ・地磁気・気圧・照度・UVといったセンサーを装備し、超軽量で開発効率に優れた組込言語「mruby/c」をミドルウェアに持つ実験・教育用キットです。

### ■ SenStick2の特徴/スペック

- ・超小型・軽量（8mm×50mm、バッテリー込3.5g）
- ・長時間駆動（10時間）
- ・多センサー（加速度・温度・湿度・ジャイロ・地磁気・気圧・照度・UV）
- ・通信機能（BLE）、記録機能（Flash Memory）
- ・充電機能（マイクロUSBで可能）

主 催：（一社）Rubyビジネス推進協議会

協 力：近畿経済産業局、関西ものづくりIoT推進連絡会議